ミニコミ　【カラー版】

火の川

第284号

2020. 5. 10

【編集発行】熊日宮原販売センター
八代郡氷川町栫16－3
TEL　0965-62-3868　Fax62－2867
E-mail　kuma-miya@rainbow.plala.or.jp

「うぃずゆ～」が茶摘みを応援!!
氷川流域の里山を守る①

新茶の収穫を行う里山組合うぃずゆ～のメンバー（泉町栗木・村上園の茶畑）

高齢化に伴い、中山間地の環境も荒廃しつつある中、里山の保全活動に取り組む住民組織の活動を3回シリーズで紹介する。1回目は、泉町の里山組合「うぃずゆ～」。

5月6日、里山組合「うぃずゆ～」の西坂禎二代表ら4人が、泉町栗木の村上園の茶畑で新茶の収穫（摘採）作業を行った。同園の村上正満さんは、2年前から製茶作業はできるものの、肥料袋などの重い物を持てなくなり、施肥や収穫作業などを同組合に委託している。

当日は3人1組でバリカン型茶摘機を使って摘採し、もう1人は袋に入った生葉（なまば）を運搬。機械に取り付けた袋の中に風を送り込むことで、刈った茶葉を傷めずに、袋の中を浮遊させて収穫する。

【里山組合うぃずゆ～】

泉町の農家や会社員7人が2014年に設立した任意組合。地域の茶園やゆず園の草刈り、収穫、剪定作業を受託し、産地維持に貢献している。農村文化を知ってもらおうと、味噌やゆずこしょう作りなどの体験イベントも開催するなど、活動日数は年間で約50日におよぶという。

同組合は、今年6軒から収穫作業を受託し、延べ12日の作業を予定している。組合員の平川康太郎さんは、「メンバーは、個人の収穫作業と並行して受託業務を行っている。茶工場への持ち込みも含め日程調整が大変だが、産地維持と里山の環境を守るために頑張りたい」と話していた。

収穫した生場をネットへ移す作業

生葉は摘採と同時に酸化が始まるため、ネットに移し、30kgほどたまると1kmほど離れた工場へ運び、製茶作業が始まる。

この日は3時間で、約300kgの生葉を収穫した。

甘茶かけ、無病息災祈る
～釈迦院で花まつり～

4月8日、泉町の釈迦院において、お釈迦様の誕生日をお祝いする「釈迦院花まつり」が開催された。

本堂脇の花御堂に置かれた高さ約20センチの仏像に、ひしゃくで甘茶をかけて無病息災を祈った。甘茶かけは、龍神が空から甘露の雨と花を降らせて釈迦の誕生を祝福したのが由来とされる。

今回は、新型コロナウイルス感染防止のために、マスクの着用、消毒液設置、注意喚起の放送などの対策を行った上で実施。甘茶の試飲は行われなかったものの、本堂横の宝物館に収納されている県指定重要文化財の銅像釈迦如来立像の開帳はあった。

ウイルス感染防止対策の中での花まつり

【写真提供：泉支所さま】

【人生のまくら話⑫～鈴嶋克太】
人生をワクワクさせるものとしての「英語力」

米国より愛を込めて

留学生活が5月で終わるので、振り返りを兼ねて、「英語力」について。

「英語力」とは「目的」でなくて、自分を鍛えるための「手段」である。日本人が英語が苦手なのは、中学・高校の英語教育が、「英語を使って自分の世界観を広げるワクワク感」を実感するカリキュラムになっていないからだと思う。

「英語ペラペラ」「文法100点」である必要はない。辞書を引きながらでも、取り敢えず「読む」ことができれば、そこから面白い世界が開けるのである。

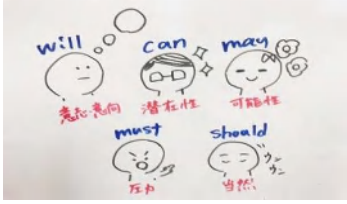
【情報の海に飛び込む】

まず、英語で得られる情報量は、日本語のものと比して何十倍も大きい。

例えば、留学中、英語で論文を書くとき、資料集めに苦慮することはほとんどなかった。というのも、英語でネット検索すると、書籍、学術雑誌などの幅広い情報源にアクセスできるからだ。

『ネイチャー』や『サイエンス』といった科学雑誌はオンラインで記事が読めるので、NASAの惑星探査について調べた時など大変重宝した。同等の情報を日本語だけで探そうとしたら、不可能であったと思う。

英語で未知の『日本』を再発見



【未知の考え方に触れる】

また、英語を使うということは、日本にはないモノの考え方にアクセスするということでもある。例えば、国際関係・国際法の研究がアメリカで盛んなのは、「戦後の国際関係はアメリカが先導してきた」という現実があるからである。

したがって、英語で検索すると、国際関係・法に関する論文が、山のようにヒットする。それらを読むことで初めて、アメリカ独特の「世界秩序観」を知ることができるのである。

さらに、英語の情報源を通して、日本を再発見することもできる。留学中に日本史の授業をとる機会があった。西洋の学者達が、日本という異国をどのように理解しようとしてきたのか。

同じ出来事を説明する時に、日本の学者と西洋の学者では違う概念を使用していることがある。英語の文献を読むことで、彼らの「オリジナルな発想」「日本研究にかける情熱」のようなものを感じることができ、非常に面白い。

英語学習において、小手先の英会話テクニックとか英文法とかに終始するのはもったいない。

以上のように、英語力を活かして、質の高い情報にアクセスし、自分の知識を広げたり、日本にない新しいモノの見方に触れたりする。このプロセスにワクワク感を覚えることさえできれば、英語が嫌いになるはずはないと思うのだが、どうであろうか？

八代署交通安全功労団体表彰～東陽町河俣保育園～

4月7日、八代警察署で長年、交通事故防止のために全国交通安全運動などに多大な貢献をした交通安全功労団体の表彰式が行われ、東陽町の河俣保育園が表彰された。

同園は秋の全国交通安全運動期間中、東陽町で実施している「交通街頭キャンペーン」に平成24年から毎年参加。園児たちがドライバーへ啓発グッズを手渡しながら、交通安全の呼びかけを行い、地域の交通安全意識の向上に貢献している。

表彰された河俣保育園の園児たち

【写真提供：東陽支所さま】

相続登記、法人登記、訴訟業務、成年後見業務など、お気軽にご相談ください。

川口司法書士事務所
司法書士
川口邦則（熊本県司法書士会会員）
住所　氷川町今187番地2
電話　0965－62－1770
メール　k.kawaguchi.gnn@pearl.ocn.ne.jp

巻爪施術は熊本巻爪センター・ひかわ整骨院
当院は当面完全予約制です。
マスクの着用をお願い申し上げます。
https://www.bbhikawa.com/makidume.html
皆様を足元、指先から元気に導きます！

ファーストペンギンになる⑭

3期生は清掃活動、新4期生は水路調査

栫地区の国道3号歩道の清掃活動：3期生

1期生と2回目の水路調査へ出発：4期生

まちの課題解決・探究コースは、5年目を迎えより充実した活動へ向けて計画を立てていたが、コロナウィルスに伴う緊急事態宣言が出されたことにより、4月12日から活動を休止。月夜の農業クラブも5月は全体での作業は取りやめ、個人・家族での作業を行っている。

一方で、3月から福岡のTVQ九州放送の「未来の主役　地球の子どもたち2020スペシャル」で堀川桃子をメインに取材を受け、5月5日にテレビ東京ほか全国6局ネットで紹介された。

◆今年は上り線の清掃にも着手

昨年3月からスタートした3期生の国道3号の歩道清掃は、上り線と下り線を比較するために上り線のみ行った。

しかしながら、今年度は活動の輪を広げることを目的に、下り線の清掃にも着手。3月14日に栫地区の上下600m、4月11日に栫・早尾地区の上下400mの作業を行った。

上り線は昨年、歩道の土砂まで集めたためほとんど残っていなかったが、下り線は草も含めミカンのコンテナで18杯分を撤去した。本来、草が成長する前に1回目の作業を終えたかったが、活動休止となったため、梅雨入りまでに全線の清掃を完了する予定である。

◆旧薩摩街道より西側の水路を調査

昨年9月、4期生は宮原振興局南側の一ノ井手用水路から氷川大堰までをメインに調査行った。

今回は4月11日、1期生2人の応援を得て2班に分かれ、旧薩摩街道から西側の有佐地区までの水路調査を実施。2回目ということもあり、スムーズに調査が完了し、5月中に地図にまとめ、課題を整理する。

なお、8月の地蔵祭りへ向けてイベントを企画中であり、1・3期生などの応援を得ながら実施を目指す。

◆月夜の農業のふりかえり

4月11日、1期生は3期生と合同で月夜の農業のふりかえりを行った。運営や照明の配置などの改善点を見出し、5月に個人と全体作業の方針を決定し、6月へ向けた取り組みを目指す。

【テレQのホームページより抜粋】

※番組では、東京、福岡、熊本、デンマークの子ども4人が紹介された。

熊本：小さな町から大きな夢を発信！町を元気に氷川のぎろっちょ

熊本県八代郡氷川町。中学3年生の堀川桃子さん（15歳）は、2年前、農業を中心に、町の活性化のために活動したいと、仲間の女子中学生5人と株式会社「氷川のぎろっちょ」を設立した。

農家の高齢化とともに、作物を栽培しなくなった耕作放棄地が、町のあちらこちらで、見受けられることに問題を感じたためだった。特産品の開発をしようと柑橘の苗を試験栽培したり、失敗と試行錯誤を繰り返しながら活動を続けている。

今年、彼女は6カ月以上かけて計画して来た大きなプロジェクトに取り組んでいた。満月の月夜に楽しく農作業を行い、農業に親しんでもらう企画、題して「新・ムーンライト伝説」。昨年この企画は7内閣府が主催するまちづくりアイディアコンテストで日本一となった。そして、満月の夜、いよいよ企画が実行に移される。果たしてその結果は？

おいしくな～れっ！

～月夜の農業クラブ～

私は野菜を育ててみようと思い、『月夜の農業クラブ』に入った。1人あたり幅60cmのうねが10mで、お母さんと合わせて20mだ。

何を育てるか家族会議をして、自分が好きな野菜や食べたいと思う野菜を決めた。そして4月9日の夜にナス5本、キュウリ4本、ピーマン4本、パプリカ3本、オクラ3本、ズッキーニ4本の計23本の苗を植え、ニンジンの種1袋をまいた。いっぱいとれるといいな。

今はまだ草を取ったり、水をかけたり、野菜達に「おいしくな～れっ！」と話かけたりしている。いっぱいとれたら、たくさんの人に食べてもらいたい。

【宮原小4年：橋本愛歩】

雨が少ないので、水やり中♪

2/23SDGsフォーラム～第3部パネルディスカッション②

【前半】SDGsを使いこなす企業が勝ち抜く

登壇者　・田中 由紀 氏（内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局 次長）
・根岸 裕孝 氏（宮崎大学地域資源創成学部 副学部長）
・西　泰弘 氏（鎮西高校教頭補佐）
・竹山 実李　（株式会社 氷川のぎろっちょ社長、農業部長、高2）
・堀川 桃子　（株式会社 氷川のぎろっちょ地域づくり部長・広報部長、中3）
コーディネーター／岩本　剛（株式会社 梵まちつくり研究所取締役）

パネルディスカッションで発言する根岸裕孝氏（写真：左から2番目）

前号から掲載しているSDGsフォーラムのパネルディスカッション。就職や大学・高校入試でも問われているテーマなので、特に中高生の方は、しっかり読んでSDGsや世の中の動きについて学びの契機としていただきたい。【熊本高専3年：竹山実李】

【岩本】

田中次長、わかりやすいご説明、ありがとうございました。続きまして、根岸先生より宮崎における企業のSDGs絡みの活動をご紹介いただきたいと思います。

【根岸】

宮崎大学地域資源創成学部の根岸です。普通、大学の学部は法学部や工学部、医学部など一文字の学部が多いのですが、本学部は6文字。地域づくりのリーダーを養成しようというミッションで、頑張っております。

その原点は、2002年から宮原の岩本さんのところでゼミ生の合宿や政策コンペで訪れて、そこからいろいろな学びや経験がこの学部を作る上でのベースになっています。

さて、SDGsとの絡みとして3つほど事例を紹介します。まず**1つ目**ですが、みなさんは**焼き芋の自動販売機**をご存知でしょうか？宮崎には、障がい者施設を運営する**めだかファミリーグループ**が延岡市の**不動産会社・和光産業**と組んで焼き芋の自動販売機を作りました。現在は今は20台くらいできて、県外、沖縄にもできています。なぜこういった取り組みをされたかというと、農業と福祉の連携です。

めだかファミリーグループは障がい者の就労支援をされていて、焼き芋の加工を通じて障がい者の皆さんの賃金アップを図っているのです。そして農業は人手が足りず廃れていく中で、農業と福祉を掛け合わせることとして、自販機を使って販売し、非常に注目されています。めだかファミリーグループのホームページにもSDGsのことが書いてあるので、ぜひご覧ください。

県北を中心に設置されている自動販売機

2つ目は、**川上木材**という会社の取り組みです。宮崎県は杉の生産が日本一で、切り頃の杉が宮崎の山に多く植えられています。その木材を使っていかないと山にお金が落ちない訳で、いかに木を使った家や建築を増やしていくかが重要です。ただし、今は大工の人出が足りていないのです。

そこで川上木材では、プレカットを行っています。初めから図面を書いて切ってしまうことで、組み建てるだけの木材ができる。これによって人手不足の解消と、省略化や効率化が図れる。それにより木を使っていくことで、山を維持でき、雇用の場も作れる。社会の中にも木の香りがする家や建物が増えることで、地域が元気になるという取り組みです。

1/13NHKの[逆転人生]で紹介された社長

3つ目は、**着ぐるみを作っている会社**です。くまモンをはじめ、ゆるキャラブームの中で、着ぐるみを作っている女性しかいない会社なのですが、先日「逆転人生」というNHKの番組で取り上げられていました。女性が働きやすい職場を作ろう、残業をとにかくなくすことを実現しています。

どういう社長の思いがあるかというと、17時までの勤務時間で19時まで2時間の残業をすると、ご飯をお子さんと一緒に食べられない。または、お惣菜になってしまう。そういった「惣菜残業」をやめるにはどうしたらいいか？を番組で取り上げられていました。

「ここで働いてよかった」と思える会社作りをしていくかという点で注目されていて、女性の活躍というのには、安心して働ける、子どもとの時間を確保できる働きやすい職場を作ることが重要と言えるでしょう。

◆若者に関心を持ってもらう

SDGsに取り組むことによって、若い人たちの見る目が変わってきています。企業がどういったことを目指しているのか？この事業は社会のために行っているのであって、企業が儲けるための事業であってはならないという考え、雰囲気があると思われます。

以上、3つの事例を紹介しましたが、企業がどう社会に貢献しているかをしっかりと示して行けると、若い人たちに関心を持ってもらえる企業になると思っています。

いわっちょの面白写真

～ちょっと違和感？～

入院見舞いへ行った知人、ふとバス停の表示を見てちょっと違和感を感じたそうな。行先は、東青海駅経由で市民斎場！他のバス停からだと気にならないけど、病院からだとちょっと縁起が悪い？

高齢者賃貸マンション【セレニティ全景】
（株）アシスト1　代表取締役　江嵜 悟

調理のパートさん募集

勤務日数：1週間に3～4日、勤務時間は9時～16時のうち希望の5時間程度

給　料：時給850円～900円（他に通勤手当、厨房手当有）

高齢者賃貸マンション「セレニティ」では、入居者さんに手作りの食事を提供していますので、調理をして頂く方を募集しています。

住所：八代郡氷川町宮原578－1（ドラッグストア：セームス裏）

問合せ先：高齢者賃貸マンション「セレニティ」　TEL62－1000